



カボチャ乱切り装置
(ものづくり日本大賞優秀賞受賞)

- 本社所在地
北海道石狩市新港西2丁目788番7号
- 事業概要
産業用自動省力化装置の開発等
- 常時使用する従業員
76名 (2025年6月現在)
- 現在の売上高
11億円 (2024年3月期)
- 法人番号
6430001029576
- Web
<https://www.synthemec.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
松本周平

ものづくりを通して、持続可能な社会の実現に貢献する 100年企業を目指す

弊社は、「お客様の想いを形にする」をモットーに、オーダーメイドの加工機、組立機、計測検査機、搬送機などの自動化・省力化装置の製作を手掛け、これまで5,000台以上を開発してきました。これからは持続可能な社会の実現に貢献する100年企業を目指しており、全員参加型経営や健康経営、女性社員比率向上等に取り組みながら、持続可能な社会の実現に貢献する100年企業を目指していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年に売上高30億円、10年後の2035年には売上高100億円を達成できるよう、次の2点に取り組みます。

- 自動化・省力化の技術を生かした事業領域の拡大
- 全員参加型経営をはじめとしたマネジメントの高度化

課題

- 人手不足等の社会的課題に対して、自動化・省力化の技術を生かし、自動車分野以外の事業領域の取り組むを進めること
- 強みである大型装置製作をさらに強化すべく、新工場建設をはじめとした設備投資を行うこと
- 全員参加型経営や健康経営、女性社員比率向上等、各々の社員が持ち味を生かして活躍できるマネジメント体制を構築すること

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 食品分野をはじめとした自動車以外の事業領域での自動化・省力化装置の開発を進めること
- 新工場(第7工場)を建設し、これまで以上に大型装置開発案件に対応できる体制整備を進めること
- 全員参加型経営の実践を進めることで、100年企業を目指し、持続可能な社会の実現に貢献すること

実施体制

- 2024年4月に四代目経営者として、松本周平が社長に就任したところであり、社長就任を機にさらなる事業成長を目指す
- 本内容は2025年度経営計画として全社員説明済であり、全社をあげて部署横断的に取り組むこと
- 新工場建設にあたっては設計部・製造部・総務部等多数の関係者が関わることから、全員参加型経営を実践しながら準備を進めること

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです